

注3

大学番号：私立043

[令和2年度設置]

計画の区分： 学部設置

注1

届出

尚美学園大学 スポーツマネジメント学部

注2

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人尚美学園
令和2年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名	設置準備室
職名・氏名	室長 後藤 宏平
電話番号	049-246-7394
FAX	049-246-9169
e-mail	junbishitsu@s.shobi-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に

() 書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・大学の設置の場合：「〇〇大学」
- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和2年度の履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

スポーツマネジメント学部

＜スポーツマネジメント学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	11
4. 既設大学等の状況	12
5. 教員組織の状況	13
6. 附帯事項等に対する履行状況等	32
7. その他全般的事項	33

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人尚美学園

(2) 大 学 名

尚美学園大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒350-1110
埼玉県川越市豊田町1丁目1番地1

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(クボ キミト) 久保 公人 (平成28年4月)		
学 長	(クボ キミト) 久保 公人 (平成28年4月)		
学 部 長	(コイズミ マサユキ) 小泉 昌幸 (令和2年4月)		
学 科 長		(マシタ エイジ) 眞下 英二 (令和2年4月)	学科運営の円滑化の為(2)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
(例) 令和元年度に報告済の内容 → (元)
令和2年度に報告する内容 → (2)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
- ・ 様式は、平成28年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和2年度までの5年間)ですが、完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
スポーツマネジメント学部 スポーツマネジメント学科 学士(スポーツマネジメント)	体育関係	4年	160人	3年次人 —	640人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」に「令和○年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区 分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		平均入 学定員 超 過 率	開設年度 から報告 年度まで の平均入 学定員超 過率	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	160 (-) [-]		1.61倍	—	
志願者数	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	385 (-) [10]	人 (-) [-]			
受験者数	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	382 (-) [10]	人 (-) [-]			
合格者数	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	264 (-) [3]	人 (-) [-]			
B 入学者数	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	259 (-) [2]	人 (-) [-]			
入学定員超過率 B/A	—		—		—		—		1.61				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様に行ってください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度(令和2年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「—」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	259 [2] (－)	－ [－] (－)	
2 年次			－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	
3 年次					－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	
4 年次							－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	
計			－ [－] (－)				－ [－] (－)		－ [－] (－)		

・ 令和2年5月1日 公表

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区 分 対象年度	在学者数 (b)	退学者数 (a)	内 訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成28年度	－ 人	－ 人	平成28年度	－ 人	－ 人	
平成29年度	－ 人	－ 人	平成28年度	－ 人	－ 人	
			平成29年度	－ 人	－ 人	
平成30年度	－ 人	－ 人	平成28年度	－ 人	－ 人	
			平成29年度	－ 人	－ 人	
			平成30年度	－ 人	－ 人	
令和元年度	－ 人	－ 人	平成28年度	－ 人	－ 人	
			平成29年度	－ 人	－ 人	
			平成30年度	－ 人	－ 人	
			令和元年度	－ 人	－ 人	
令和2年度	259 人	0 人	平成28年度	－ 人	－ 人	
			平成29年度	－ 人	－ 人	
			平成30年度	－ 人	－ 人	
			令和元年度	－ 人	－ 人	
			令和2年度	0 人	0 人	
合 計		0 人		0 人	0 人	

(注)・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{\text{—}}{\text{—}} = \boxed{\text{—}} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{\text{—}}{\text{—}} = \boxed{\text{—}} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{\text{—}}{\text{—}} = \boxed{\text{—}} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{\text{—}}{\text{—}} = \boxed{\text{—}} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{259} = \boxed{0} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<スポーツマネジメント学部 スポーツマネジメント学科>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
教 養 科 目	現代社会と経済	1後		2							1
	現代社会と政治	1前・後		2							1
	現代の企業経営	1前		2		1					
	現代の国際社会	1後		2							1
	現代社会と知的財産	1後		2							1
	現代社会とメディア	1前		2							1
	心理学の基礎	1前・後		2							1
	異文化コミュニケーション	1前・後		2		1					
	日本国憲法	1前・後		2							1
	歴史	1前・後		2							1
	文学	1前・後		2							2
	美術	1前・後		2							2
	哲学	1後		2							1
	考古学	1後		2							1
	民俗学	1前・後		2							1
	日本文化史	1前・後		2							1
	西洋文化史	1前・後		2							1
	小計(17科目)	-	0	34	0	2	0	0			15
	生涯スポーツ論	1後		2							1
	教養スポーツA	1前・後		1							1
	教養スポーツB	1前・後		1							1
	教養スポーツC	1前・後		1							1
	スポーツとウェルネス	1前		2		1					
	スポーツとメディア	2後		2		1					
	小計(6科目)	-	0	9	0	2	0				2
	音楽と社会	1前		2							1
	舞台芸術	1前・後		2							1
	エンタテインメント企画制作	1前・後		2							1
	ポピュラー音楽	1後		2							1
	アート・マネジメント	1前・後		2							2
	クラシック音楽	1前・後		2							1
	小計(6科目)	-	0	12	0	0	0	0			6
	メディアリテラシー	1前・後		2							1
	情報リテラシー	1前・後		2							5
	データサイエンス	1前・後		2							1
	プログラミング基礎A	1前		2							1
	プログラミング基礎B	1後		2							1
	情報システム概論	1前・後		2							1
	小計(6科目)	-	0	12	0	0	0	0			10
	キャリアと自己形成	1前・後		2							1
	職業人基礎能力開発対策A	1後		2							1
	職業人基礎能力開発対策B	2前		2							1
	職業人基礎能力開発対策C	2後		2							1
	キャリアデザインA	2前		2							1
	キャリアデザインB	2後		2							1
	インターンシップ	2前・後		2			1				
	小計(7科目)	-	0	14	0	0	1	0			3
	英語 I	1前		1		1					6
	英語 II	1後		1		1					6
	英語 III	2前		1							6
	英語 IV	2後		1							6
	実用英語A	1前		1							4
	実用英語B	1後		1							4
	実用英語C	1前		1							2
	実用英語D	1後		1							2
	中国語 I	1前		1							1
	中国語 II	1後		1							1
	中国語 III	2前		1							1
	中国語 IV	2後		1							1
	韓国語 I	1前		1							1
	韓国語 II	1後		1							1
	韓国語 III	2前		1							1
	韓国語 IV	2後		1							1
	アメリカ文化論	1前・後		2							1
	ヨーロッパ文化論A	1前・後		2							1
	ヨーロッパ文化論B	1前・後		2							1

【令和2年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
教 養 科 目	現代社会と経済	1後		2							1
	現代社会と政治	1前・後		2							
	現代の企業経営	1前		2		1					
	現代の国際社会	1後		2							1
	現代社会と知的財産	1後		2							1
	現代社会とメディア	1前		2							1
	心理学の基礎	1前・後		2							1
	異文化コミュニケーション	1前・後		2		1					
	日本国憲法	1前・後		2							1
	歴史	1前・後		2							1
	文学	1前・後		2							2
	美術	1前・後		2							2
	哲学	1後		2							1
	考古学	1後		2							1
	民俗学	1前・後		2							1
	日本文化史	1前・後		2							1
	西洋文化史	1前・後		2							1
	小計(17科目)	-	0	34	0	3	0	0			14
	生涯スポーツ論	1後		2							1
	教養スポーツA	1前・後		1					1		1
	教養スポーツB	1前・後		1					1		1
	教養スポーツC	1前・後		1					1		1
	スポーツとウェルネス	1前		2		1					
	スポーツとメディア	2後		2		1					
	小計(6科目)	-	0	9	0	2	0	2			2
	音楽と社会	1前		2							1
	舞台芸術	1前・後		2							1
	エンタテインメント企画制作	1前・後		2							1
	ポピュラー音楽	1後		2							1
	アート・マネジメント	1前・後		2							2
	クラシック音楽	1前・後		2							1
	小計(6科目)	-	0	12	0	0	0	0	0		6
	メディアリテラシー	1前・後		2							1
	情報リテラシー	1前・後		2							5
	データサイエンス	1前・後		2							1
	プログラミング基礎A	1前		2							1
	プログラミング基礎B	1後		2							1
	情報システム概論	1前・後		2							1
	小計(6科目)	-	0	12	0	0	0	0	0		10
	キャリアと自己形成	1前・後		2							1
	職業人基礎能力開発対策A	1後		2							1
	職業人基礎能力開発対策B	2前		2							1
	職業人基礎能力開発対策C	2後		2							1
	キャリアデザインA	2前		2							1
	キャリアデザインB	2後		2							1
	インターンシップ	2前・後		2			1				
	小計(7科目)	-	0	14	0	0	1	0			3
	英語 I	1前		1		1					8
	英語 II	1後		1		1					8
	英語 III	2前		1							8
	英語 IV	2後		1							8
	実用英語A	1前		1							4
	実用英語B	1後		1							4
	実用英語C	1前		1							2
	実用英語D	1後		1							2
	中国語 I	1前		1							1
	中国語 II	1後		1							1
	中国語 III	2前		1							1
	中国語 IV	2後		1							1
	韓国語 I	1前		1							1
	韓国語 II	1後		1							1
	韓国語 III	2前		1							1
	韓国語 IV	2後		1							1
	アメリカ文化論	1前・後		2							1
	ヨーロッパ文化論A	1前・後		2							1
	ヨーロッパ文化論B	1前・後		2							1

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置				兼 任 ・ 兼 担
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	
教 養 科 目	異文化理解力	アジア文化論A	1前・後	2							1
		アジア文化論B	1前・後	2							1
		海外研修A(言語)	1前・後	2		1					
		海外研修B(文化)	1前・後	2		1					
		日本語Ⅰ	1前	2							3
		日本語Ⅱ	1後	2							3
		日本語Ⅲ	2前	2							3
		日本語Ⅳ	2後	2							3
		日本文化論A	1前	2							1
		日本文化論B	1後	2							1
		日本語演習A	1前・後	2							1
	日本語演習B	1前・後	2							1	
小計(31科目)		－	0	46	0	1	0	0		22	
小計(73科目)		－		127							
スポーツマネジメント学部 スポーツマネジメント学科 専門科目	基礎科目	経済学の基礎	1前	2			1				
		社会学の基礎	1前	2							1
		法学の基礎	1後	2							1
		政治学の基礎	1後	2			1				
		文章表現法Ⅰ	1前	2							3
		文章表現法Ⅱ	1後	2							3
		小計(6科目)	－	4	8	0	1	1	0		5
	ビジネス・産業	スポーツマネジメント論	1前	2			1				
		スポーツ経済学	1前	2							1
		コミュニティスポーツ論	1後	2				1			
		ボランティア論	1前	2							1
		スポーツイベント概論	1後	2							1
		eスポーツ概論	1後	2							1
		スポーツ行政学	2前	2							1
		スポーツジャーナリズム論	2後	2			1				
		スポーツ施設マネジメント論	2後	2							1
		クラブマネジメント	2後	2				1			
		まちづくり政策論	2後	2			1				
		スポーツビジネス論	2前	2			1				
		マーケティング論	2前	2			1				
		ビジネスプランニング	2後	2			1				
		経営戦略論	2後	2							1
		会計学	2前	2							1
		スポーツイベント演習	2前	2							1
		eスポーツ文化論	2前	2							1
		スポーツイベント基本A(スポーツコンテナー)	2後	2							1
		スポーツイベント基本B(PA基礎)	2後	2							1
	小計(20科目)	－	2	38	0	4	1	1		8	
	健康・科学	現代スポーツ概論	1前	2			1				
		スポーツ教育論	1後	2							1
		スポーツ史	1後	2			1				
		トレーニング論	1前	2				1			
		コーチング論	1後	2				1			
		機能解剖学	1前	2							1
		スポーツ生理学	1前	2				1			
		公衆衛生学	1前	2							1
		健康教育法	1後	2			1				
		スポーツ社会学	2前	2			1				
		スポーツ法学	2前	2							1
		スポーツ哲学(体育原理)	2後	2							1
		発達発達論	2前	2				1			
		野外活動教育論	2前	2							1
		レクリエーション概論	2後	2							1
		レクリエーション演習	2後	2							1
		スポーツ心理学	2後	2							1
		スポーツ医学(内科)	1前	2							1
		スポーツ医学(整形外科)	2前	2							1
		小計(19科目)	－	2	36	0	1	1	2		7
	ビジネス・産業	スポーツマネジメント実習	3前・後	2			4	2	3		
		スポーツマーケティング演習	3前	2				1			
		スポーツ社会調査論	3前	2			1				
		スポーツ産業論	3前	2							1
		スポーツビジネスプランニング演習	3前	2							1
		スポーツ施設マネジメント演習	3前	2							1
		チームマネジメント論	3前	2				1			
		スポーツブランド論	3後	2							1
スポーツとまちづくり		3後	2							1	
スポーツツーリズム		3後	2							1	
スポーツ映像(映画・音楽)		3後	2			1					
eスポーツビジネス論		3後	2							1	
スポーツイベント企画A(メディアコンテンツ制作)		3前	2							1	
スポーツイベント企画B(ライブPA)		3前	2							1	
小計(14科目)	－	2	26	0	4	2	3		7		

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置				兼任・ 兼担		
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教		助 手	
教 養 科 目	異文化理解力	アジア文化論A	1前・後	2							1		
		アジア文化論B	1前・後	2							1		
		海外研修A(言語)	1前・後	2		1							
		海外研修B(文化)	1前・後	2		1							
		日本語Ⅰ	1前	2							3		
		日本語Ⅱ	1後	2							3		
		日本語Ⅲ	2前	2							3		
		日本語Ⅳ	2後	2							3		
		日本文化論A	1前	2							1		
		日本文化論B	1後	2							1		
		日本語演習A	1前・後	2							1		
	日本語演習B	1前・後	2							1			
小計(31科目)		－	0	46	0	1	0	0		24			
小計(73科目)		－		127									
スポーツマネジメント学部 スポーツマネジメント学科 専門科目	基礎科目	経済学の基礎	1前	2				1				1	
		社会学の基礎	1前	2								1	
		法学の基礎	1後	2									
		政治学の基礎	1後	2			1						
		文章表現法Ⅰ	1前	2								6	
		文章表現法Ⅱ	1後	2								6	
		小計(6科目)	－	4	8	0	1	1	0			8	
	ビジネス・産業	スポーツマネジメント論	1前	2					1				
		スポーツ経済学	1前	2		2							1
		コミュニティスポーツ論	1後	2						1			
		ボランティア論	1前	2									1
		スポーツイベント概論	1後	2									1
		eスポーツ概論	1後	2									1
		スポーツ行政学	2前	2									1
		スポーツジャーナリズム論	2後	2			1						
		スポーツ施設マネジメント論	2後	2									1
		クラブマネジメント	2後	2						1			
		まちづくり政策論	2後	2			1						
		スポーツビジネス論	2前	2			1						
		マーケティング論	2前	2			1						
		ビジネスプランニング	2後	2			1						
		経営戦略論	2後	2									1
		会計学	2前	2									1
		スポーツイベント演習	2前	2									1
		eスポーツ文化論	2前	2									1
		スポーツイベント基本A(スポーツコンテナー)	2後	2									1
		スポーツイベント基本B(PA基礎)	2後	2									1
		小計(20科目)	－	2	38	0	4	1	1				8
	健康・科学	現代スポーツ概論	1前	2				1					1
		スポーツ教育論	1後	2									
		スポーツ史	1後	2					1				
		トレーニング論	1前	2						1			
		コーチング論	1後	2					1				1
		機能解剖学	1前	2									1
		スポーツ生理学	1前	2						1			
		公衆衛生学	1前	2									1
		健康教育法	1後	2				1					
		スポーツ社会学	2前	2				1					
		スポーツ法学	2前	2									1
		スポーツ哲学(体育原理)	2後	2									1
		発達発達論	2前	2							1		
		野外活動教育論	2前	2									1
		レクリエーション概論	2後	2									1
		レクリエーション演習	2後	2									1
		スポーツ心理学	2後	2									1
		スポーツ医学(内科)	1前	2									1
		スポーツ医学(整形外科)	2前	2									1
	小計(19科目)	－	2	36	0	1	1	2				8	
	スポーツマネジメント 展開科目	ビジネス・産業	スポーツマネジメント実習	3前・後	2			6	2	4			
			スポーツマーケティング演習	3前	2				1				
			スポーツ社会調査論	3前	2			1					
			スポーツ産業論	3前	2								1
			スポーツビジネスプランニング演習	3前	2								1
			スポーツ施設マネジメント演習	3前	2								1
			チームマネジメント論	3前	2						1		
			スポーツブランド論	3後	2								1
			スポーツとまちづくり	3後	2								1
スポーツツーリズム			3後	2								1	
スポーツ映像(映画・音楽)			3後	2			1						
eスポーツビジネス論			3後	2								1	
スポーツイベント基本A(メディアコンテナー制作勉強会)			3前	2								1	
スポーツイベント展開B(ライブPA)			3前	2								1	
小計(14科目)	－	2	26	0	6	2	4				7		

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置				兼 任 ・ 兼 担						
					必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教		助 手					
スポーツマネジメント学部 スポーツマネジメント学科専門科目	健康・科学	スポーツマネジメント展開科目	バイオメカニクス	3前		2				1								
			スポーツ栄養学	3前		2											1	
			スポーツデータ解析	3前		2											1	
			レクリエーション実習	3後		2				1								
			救急処置・テーピング演習	3前		2											1	
			幼児体育演習	3後		2											1	
			ジュニアスポーツ演習	3後		2											1	
			サッカー指導法Ⅰ	3前		1			1									
			サッカー指導法Ⅱ	3後		1			1									
			スタジオエクササイズ・トレーニング(フィットネス)	3前		1											1	
			スタジオエクササイズ・ピラティス	3後		1											1	
			スタジオエクササイズ・ヨガ	3後		1											1	
	小計(12科目)	－	0	19	0	0	0	1							6			
	実技・実習科目	スポーツマネジメント展開科目	スポーツ方法・体づくり	1前	1				1									
			スポーツ方法・陸上	1前		1			1									
			スポーツ方法・ソフトボール	1前		1			1									
			スポーツ方法・野球A(サッカー、ラグビー)	1後		1					1							
			スポーツ方法・野球B(バスケ、ハンドボール)	1前		1											1	
			スポーツ方法・野球C(バレー、バドミントン)	1後		1											1	
			スポーツ方法・器械運動	1後		1											1	
			スポーツ方法・水泳	1後		1					1							
			スポーツ方法・柔道	1後		1											1	
			スポーツ方法・剣道	1前		1											1	
			スポーツ方法・ダンス	1前		1											2	
			野外実習	2前		2											1	
			雪上実習	2後		2			1									
			小計(13科目)	－	1	14	0	1	1	3							7	
			キャリア	スポーツマネジメント展開科目	教職キャリアデザインⅠ	3前		2		1								
					教職キャリアデザインⅡ	3後		2		1								
	小計(2科目)	－			0	4	0	1	0	0						0		
	ゼミナール	スポーツマネジメント展開科目	基礎演習	1前	1				2	3	3							
			ブレゼミ	2前	2				4	3	3							
			総合演習Ⅰ	3前	2				7	3	4							
			総合演習Ⅱ	3後	2				7	3	4							
			卒業研究Ⅰ	4前	2				7	3	4							
			卒業研究Ⅱ	4後	2				7	3	4							
			小計(6科目)	－	11	0	0	7	3	4							0	
	教職に関する科目	教科及び教科の指導法に関する科目	教職に関する科目	保健体育科教育法Ⅰ	3後			2	1									
				保健体育科教育法Ⅱ	2後			2			1							
				保健体育科教育法Ⅲ	3前			2			1							
				保健体育科教育法Ⅳ	3後			2			1							
				小計(4科目)	－	0	0	8	1	0	1							0
		教育の基礎的理解に関する科目	教職に関する科目	教育原理	1後			2										1
				教職概論	1前・後			2	1									
				教育行政学	2後			2	1									
				教育心理学	1後・2前			2										2
				特別支援教育論	1後			2										1
教育課程論				2前			2										1	
小計(6科目)				－	0	0	12	1	0	0							5	
道徳、総合的な学習の時間等の指導及び生徒指導、教育相談等に関する科目		教職に関する科目	道徳教育論	3後			2										1	
			総合的な学習の指導法	3前			2			1								
			特別活動論	3後			2										1	
			教育方法論	2後			2										1	
			生徒・進路指導論	3前			2										1	
			生徒・進路指導特論	4後			2										1	
			教育相談概論	3後			2										1	
			教育相談特論	4後			2										1	
			小計(8科目)	－	0	0	16	0	0	1							4	
教育実践に関する科目		教職に関する科目	教育実習指導	1前・1後			1			1								
			教育実習Ⅰ	4前・後			4	1										
			教育実習Ⅱ	4前・後			2	1										
			教職実践演習(中・高)	4前・後			2			1							3	
小計(4科目)		－	0	0	9	1	0	1								3		

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
					必修	選択	自由	教	准	講	助	助	兼任・兼任		
スポーツマネジメント学部スポーツマネジメント学科専門科目	健康・科学	スポーツマネジメント展開科目	バイオメカニクス	3前		2					1				
			スポーツ栄養学	3前		2									1
			スポーツデータ解析	3前		2									1
			レクリエーション実習	3後		2						1			
			救急処置・テーピング演習	3前		2									1
			幼児体育演習	3後		2									1
			ジュニアスポーツ演習	3後		2									1
			サッカー指導法Ⅰ	3前		1			1						
			サッカー指導法Ⅱ	3後		1			1						
			スタジオエクササイズ・トレーニング(フィットネス)	3前		1									1
			スタジオエクササイズ・ピラティス	3後		1									1
			スタジオエクササイズ・ヨガ	3後		1									1
			小計(12科目)	－	0	19	0	0	0	1					6
	実技・実習科目	スポーツマネジメント展開科目	スポーツ方法・体づくり	1前	1					1					
			スポーツ方法・陸上	1前		1					1				
			スポーツ方法・ソフトボール	1前		1				1					
			スポーツ方法・野球A(サッカー、ラグビー)	1後		1				1					
			スポーツ方法・野球B(バレー、ハンドボール)	1前		1									1
			スポーツ方法・野球C(バレー、ハンドボール)	1後		1									1
			スポーツ方法・器械運動	1後		1									1
			スポーツ方法・水泳	1後		1						1			
			スポーツ方法・柔道	1後		1									1
			スポーツ方法・剣道	1前		1									1
			スポーツ方法・ダンス	1前		1									3
			野外実習	2前		2									1
			雪上実習	2後		2				1					
			小計(13科目)	－	1	14	0	1	1	1					8
	キャリア	スポーツマネジメント展開科目	教職キャリアデザインⅠ	3前		2			1						
			教職キャリアデザインⅡ	3後		2			1						
			小計(2科目)	－	0	4	0	1	0	0				0	
	ゼミナール	スポーツマネジメント展開科目	基礎演習	1前	1				3	3	3				
			プレゼミ	2前	2				5	3	3				
			総合演習Ⅰ	3前	2				7	3	4				
			総合演習Ⅱ	3後	2				7	3	4				
			卒業研究Ⅰ	4前	2				7	3	4				
			卒業研究Ⅱ	4後	2				7	3	4				
			小計(6科目)	－	11	0	0	8	3	4				0	
	教職に関する科目	教科及び教科の指導法に関する科目	保健体育科教育法Ⅰ	3後			2	1							
			保健体育科教育法Ⅱ	2後			2			1					
			保健体育科教育法Ⅲ	3前			2			1					
			保健体育科教育法Ⅳ	3後			2			1					
			小計(4科目)	－	0	0	8	1	0	1				0	
		教育の基礎的理論に関する科目	教育原理	1後			2								2
			教職概論	1前・1後			2	1							
			教育行政学	2後			2	1							
			教育心理学	1前・1後			2								2
			特別支援教育論	1後			2								1
教育課程論			2前			2								1	
小計(6科目)			－	0	0	12	1	0	0				6		
道徳、総合的な学習の時間等の指導およびなめ指導、教育相談等に関する科目		道徳教育論	3後			2								1	
		総合的な学習の指導法	3前			2				1				1	
		特別活動論	3後			2								1	
		教育方法論	2後			2								1	
		生徒・進路指導論	3前			2								1	
		生徒・進路指導特論	4後			2								2	
		教育相談概論	3後			2								1	
		教育相談特論	4後			2								1	
		小計(8科目)	－	0	0	16	0	0	1				5		
教育実践に関する科目		教育実習指導	2前・2後			1				1					
		教育実習Ⅰ	4前・1後			4	1								
		教育実習Ⅱ	4前・1後			2	1								
		教職実践演習(中・高)	4前・1後			2				1				3	
		小計(4科目)	－	0	0	9	1	0	1				3		

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
後 期 に 関 する 科目	会語等体験事前指導Ⅰ	1後			1	1		1			
	会語等体験事前指導Ⅱ	2前			1	1					1
	小計(2科目)	－	0	0	2	1	0	1			1
	合計(189科目)	－	22	272	47	7	3	4			82
卒業要件及び履修方法											
○卒業要件 大学に4年以上在学し、下記履修方法に沿って124単位以上修得すること。 ○履修方法 スポーツマネジメント学部スポーツマネジメント学科 ①教養科目 30単位以上(「現代社会の教養」から8単位以上、「スポーツ」から2単位以上、「教養芸術」から4単位以上、「情報技術力」から4単位以上、「キャリア」から4単位以上、「異文化理解力」から8単位以上を修得すること。) ②学部専門科目 82単位以上(スポーツマネジメント基本科目「ビジネス・産業」から必修2単位を含む8単位以上、スポーツマネジメント基本科目「健康・科学」から必修2単位を含む8単位以上を修得すること。その他必修18単位を修得すること。) ③学部間自由選択科目 12単位以内(上記①又は②の基準を超えて修得した科目及び他学部他学科の専門科目) 履修科目の登録上限は、22単位(1学期)とする。											

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
後 期 に 関 する 科目	会語等体験事前指導Ⅰ	1後			1	1		1			
	会語等体験事前指導Ⅱ	2前			1	1					1
	小計(2科目)	－	0	0	2	1	0	1			1
	合計(189科目)	－	22	272	47	7	3	4			93
卒業要件及び履修方法											
○卒業要件 大学に4年以上在学し、下記履修方法に沿って124単位以上修得すること。 ○履修方法 スポーツマネジメント学部スポーツマネジメント学科 ①教養科目 30単位以上(「現代社会の教養」から8単位以上、「スポーツ」から2単位以上、「教養芸術」から4単位以上、「情報技術力」から4単位以上、「キャリア」から4単位以上、「異文化理解力」から8単位以上を修得すること。) ②学部専門科目 82単位以上(スポーツマネジメント基本科目「ビジネス・産業」から必修2単位を含む8単位以上、スポーツマネジメント基本科目「健康・科学」から必修2単位を含む8単位以上を修得すること。その他必修18単位を修得すること。) ③学部間自由選択科目 12単位以内(上記①又は②の基準を超えて修得した科目及び他学部他学科の専門科目) 履修科目の登録上限は、22単位(1学期)とする。											

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。
 - ・ (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和2年度】

- ・担当教員辞任のため、「現代社会と政治」の担当教員を「兼任・兼任1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員追加のため、「教養スポーツA」「教養スポーツB」「教養スポーツC」の担当教員を「講師0」から「講師1」に変更。
- ・担当教員追加のため、「英語Ⅰ」「英語Ⅱ」「英語Ⅲ」「英語Ⅳ」の担当教員を「兼任・兼任6」から「兼任・兼任8」に変更。
- ・担当教員辞任及び担当教員追加のため、「文章表現法Ⅰ」「文章表現法Ⅱ」の担当教員を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任6」に変更。
- ・担当教員追加のため、「コーティング論」の担当教員を「兼任・兼任0」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・担当教員追加のため、「スポーツマネジメント実習」の担当教員を「教授4」から「教授6」に、「講師3」から「講師4」にそれぞれ変更。
- ・担当教員見直しのため、「スポーツ方法・球技A（サッカー、ラグビー）」の担当教員を「講師1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員追加のため、「スポーツ方法・ダンス」の担当教員を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・担当教員追加のため、「基礎演習」の担当教員を「教授2」から「教授3」に変更。
- ・担当教員追加のため、「プレゼミ」の担当教員を「教授4」から「教授5」に変更。
- ・担当教員追加のため、「教育原理」の担当教員を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・担当教員追加のため、「生徒・進路指導特論」の担当教員を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。

- (注) ・ 2 (1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計（A）	必修	選択	自由	計	
12 科目	153 科目	24 科目	189 科目	12 科目 [0]	153 科目 [0]	24 科目 [0]	189 科目 [0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目（3）と廃止科目（4）の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計（A）}} = \frac{0}{189} = \boxed{}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1)校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体			
	校 舎 敷 地	82,118.62 m ²	0 m ²	0 m ²	82,118.62 m ²				
	運動場用地	27,290.96 m ²	0 m ²	0 m ²	27,290.96 m ²				
	小 計	109,409.58 m ²	0 m ²	0 m ²	109,409.58 m ²				
	そ の 他	9,389.42 m ²	0 m ²	0 m ²	9,389.42 m ²				
	合 計	118,799.00 m ²	0 m ²	0 m ²	118,799.00 m ²				
(2)校舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体			
		35,490.85 m ² 35,277.77 m ² (35,490.85 m ²) -(35,277.77 m²)	0 m ² (0 m ²)	0 m ² (0 m ²)	35,490.85 m ² 35,277.77 m ² (35,490.85 m ²) -(35,277.77 m²)				
		更衣室棟を新築したことによる増加 (2)							
(3)教室等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体		
		40 室	30 室	136 室	5 室 (補助職員 0人)	0 室 (補助職員 0人)			
(4)専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数				
		スポーツマネジメント学部スポーツマネジメント学科			14 室				
(5)図書・設備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	学部単位での特定不能 なため、大学全体の数 登録及び除籍による増 減並びに契約の変更 (2)	
	スポーツマネジメン ト学部 スポーツマネジメン ト学科	175,423 [32,635] (166,726 [32,506]) -(170,213 [32,435])	915 [148] (889 [146]) -(910 [147])	8 [1] (11 [4]) -(8 [1])	37,197 (35,660) -(35,947)	0 (0)	0 (0)		
	計	175,423 [32,635] (166,726 [32,506]) -(170,213 [32,435])	915 [148] (889 [146]) -(910 [147])	8 [1] (11 [4]) -(8 [1])	37,197 (35,660) -(35,947)	0 (0)	0 (0)		
(6)図 書 館		面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体	
		2736.78 m ²		300 306		186,308			
(7)体 育 館		面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体	
		3485.98 m ²		武道場		トレーニングルーム			
(8)経費の見積り及び 維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
		教員 1 人 当 り 研究費等		400千円	図書購入費	1,000千円	1,000千円	1,000千円	
		共 同 研 究 費 等		2,800千円	設備購入費	12,000千円	10,000千円	1,000千円	
	学生 1 人 当 り 納付金	第 1 年 次	第 2 年 次	第 3 年 次	第 4 年 次	第 5 年 次	第 6 年 次		
		1,280千円	1,080千円	1,080千円	1,080千円	－ 千円	－ 千円		
	学生納付金以外の維持方法の概要		補助金収入、寄付金収入、資産運用収入、雑収入等						

(注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和2年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学 の 名 称	尚 美 学 園 大 学										備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和2年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地	
スポーツマネジメント学部	年	人	年次 人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
スポーツマネジメント学科	4	160	－	640	学士 (スポーツマ ネジメント)	1. 61	1. 61	－	平成31年度	埼玉県川越市豊田 町1丁目1番地1	
芸術情報学部											
情報表現学科	4	190	3年次 10	780	学士 (芸術情報)	1. 31	1. 29	－	平成12年度	同上	令和2年度入学定 員変更
音楽表現学科	4	70	3年次 20	320	学士 (芸術情報)	0. 90	1. 17	－	平成12年度	同上	令和2年度入学定 員変更
音楽応用学科	4	70	3年次 10	300	学士 (芸術情報)	1. 14	1. 25	－	平成27年度	同上	
舞台表現学科	4	70	3年次 10	300	学士 (芸術情報)	1. 15	1. 00	－	平成27年度	同上	
総合政策学部											
総合政策学科	4	100	－	400	学士 (総合政策)	1. 20	1. 10	－	平成12年度	同上	
ライフマネジメント学科	4	－	－	480	学士 (総合政策)	0. 87	－	－	平成19年度	同上	令和2年度募集停 止
大学全体	－	660	50	2, 740	－	－	－	－	－	－	
大学 の 名 称	尚 美 学 園 大 学 大 学 院										備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和2年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地	
芸術情報研究科	年	人	年次 人	人		倍	倍				
情報表現専攻	2	10	－	20	修士 (情報表現)	1. 05	1. 20	－	平成18年度	埼玉県川越市豊田 町1丁目1番地1	
音楽表現専攻	2	10	－	20	修士 (音楽表現)	0. 55	0. 30	－	平成18年度	同上	
総合政策研究科											
政策行政専攻	2	10	－	20	修士 (総合政策)	0. 65	0. 80	－	平成16年度	同上	
大学全体	－	30	－	60	－	－	－	－	－	－	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。
(専攻科及び別科を除く)。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和2年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

＜スポーツマネジメント学部 スポーツマネジメント学科＞

(1) ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名
		＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	小泉 昌幸 ＜令和2年4月＞ 修士（体育学）
		スポーツとウェルネス 現代スポーツ概論 スポーツ方法・ソフトボール 健康教育法 雪上実習 スポーツマネジメント実習 サッカー指導法Ⅰ 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ サッカー指導法Ⅱ 保健体育科教育法Ⅰ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	眞下 英二 ＜令和2年4月＞ 修士（法学）
		基礎演習 政治学の基礎 プレゼミ まちづくり政策論 スポーツマネジメント実習 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	佐野 慎輔 ＜令和3年4月＞ 学士（文学）
		プレゼミ スポーツビジネス論 スポーツとメディア スポーツジャーナリズム論 スポーツマネジメント実習 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ スポーツ映像（映画・音楽） 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	海老原 修 ＜令和3年4月＞ 教育学修士
		プレゼミ スポーツ社会学 スポーツマネジメント実習 スポーツ社会調査論 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	櫻井 光行 ＜令和2年4月＞ 博士（経営管理）
		基礎演習 現代の企業経営 マーケティング論 プレゼミ ビジネスプランニング 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ

【令和2年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名
		＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	小泉 昌幸 ＜令和2年4月＞ 修士（体育学）
		スポーツとウェルネス 現代スポーツ概論 スポーツ方法・ソフトボール 健康教育法 雪上実習 スポーツマネジメント実習 サッカー指導法Ⅰ 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ サッカー指導法Ⅱ 保健体育科教育法Ⅰ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ スポーツ方法・競技A（サッカー、ラグビー）
専	教授	眞下 英二 ＜令和2年4月＞ 修士（法学）
		基礎演習 政治学の基礎 プレゼミ まちづくり政策論 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 現代社会と政治
専	教授	佐野 慎輔 ＜令和2年4月＞ 学士（文学）
		プレゼミ スポーツビジネス論 スポーツとメディア スポーツジャーナリズム論 スポーツマネジメント実習 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ スポーツ映像（映画・音楽） 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	海老原 修 ＜令和3年4月＞ 教育学修士
		プレゼミ スポーツ社会学 スポーツマネジメント実習 スポーツ社会調査論 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	櫻井 光行 ＜令和2年4月＞ 博士（経営管理）
		基礎演習 現代の企業経営 マーケティング論 プレゼミ ビジネスプランニング 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ スポーツマネジメント実習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	萩野谷 悦子 ＜令和2年4月＞ 文学士
		異文化コミュニケーション 英語Ⅰ 英語Ⅱ 海外研修A（言語） 海外研修B（文化） 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	大野 好司 ＜令和2年4月＞ 修士（文化科学）
		教職概論 介護等体験事前指導Ⅰ 介護等体験事前指導Ⅱ 教育行政学 教職キャリアデザインⅠ 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 教職キャリアデザインⅡ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 教育実習Ⅰ 教育実習Ⅱ
専	准教授	梶 孝之 ＜令和2年4月＞ 博士（体育科学）
		基礎演習 スポーツ方法・体づくり スポーツ方法・陸上 スポーツ史 プレゼミ スポーツマネジメント実習 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	准教授	小野里 真弓 ＜令和2年4月＞ 修士（スポーツ科学）
		基礎演習 スポーツマネジメント論 プレゼミ スポーツマネジメント実習 スポーツマーケティング演習 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	准教授	荘 発盛 ＜令和2年4月＞ 博士（経済学）
		基礎演習 経済学の基礎 プレゼミ 総合演習Ⅰ インターンシップ 総合演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	講師	宮坂 雄梧 ＜令和2年4月＞ 修士（教育学）
		介護等体験事前指導Ⅰ 保健体育科教育法Ⅱ 保健体育科教育法Ⅲ 総合演習Ⅰ 総合的な学習の指導法 レクリエーション実習 総合演習Ⅱ 保健体育科教育法Ⅳ 教育実習指導 教職実践演習（中・高） 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	萩野谷 悦子 ＜令和2年4月＞ 文学士
		異文化コミュニケーション 英語Ⅰ 英語Ⅱ 海外研修A（言語） 海外研修B（文化） 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	大野 好司 ＜令和2年4月＞ 修士（文化科学）
		教職概論 介護等体験事前指導Ⅰ 介護等体験事前指導Ⅱ 教育行政学 教職キャリアデザインⅠ 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 教職キャリアデザインⅡ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 教育実習Ⅰ 教育実習Ⅱ 基礎演習 プレゼミ スポーツマネジメント実習
専	准教授	梶 孝之 ＜令和2年4月＞ 博士（体育科学）
		基礎演習 スポーツ方法・体づくり スポーツ方法・陸上 スポーツ史 プレゼミ スポーツマネジメント実習 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	准教授	小野里 真弓 ＜令和2年4月＞ 修士（スポーツ科学）
		基礎演習 スポーツマネジメント論 プレゼミ スポーツマネジメント実習 スポーツマーケティング演習 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	准教授	荘 発盛 ＜令和2年4月＞ 博士（経済学）
		基礎演習 経済学の基礎 プレゼミ 総合演習Ⅰ インターンシップ 総合演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	講師	宮坂 雄梧 ＜令和2年4月＞ 修士（教育学）
		介護等体験事前指導Ⅰ 保健体育科教育法Ⅱ 保健体育科教育法Ⅲ 総合演習Ⅰ 総合的な学習の指導法 レクリエーション実習 総合演習Ⅱ 保健体育科教育法Ⅳ 教育実習指導 教職実践演習（中・高） 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ スポーツマネジメント実習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	茂木 康嘉 ＜令和2年4月＞ 博士（スポーツ科学）
		基礎演習 スポーツ生理学 スポーツ方法・球技A（サッカー、ラグビー） 発育発達論 プレゼミ スポーツマネジメント実習 総合演習Ⅰ バイオメカニクス 総合演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	講師	舟木 泰世 ＜令和2年4月＞ 修士（スポーツ健康科学）
		基礎演習 コミュニティスポーツ論 プレゼミ クラブマネジメント スポーツマネジメント実習 チームマネジメント論 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	講師	仁木 康浩 ＜令和2年4月＞ 修士（体育科学）
		基礎演習 トレーニング論 コーチング論 スポーツ方法・水泳 プレゼミ スポーツマネジメント実習 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
兼任	教授	加藤 順一 ＜令和2年4月＞ 博士（法学）
		日本国憲法 歴史 日本文化史 法学の基礎
兼任	教授	華山 信胤 ＜令和2年4月＞ 博士（工学）
		データサイエンス スポーツデータ解析
兼任	教授	三野 裕之 ＜令和2年4月＞ 政治学修士
		現代社会とメディア

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	茂木 康嘉 ＜令和2年4月＞ 博士（スポーツ科学）
		基礎演習 スポーツ生理学 発育発達論 プレゼミ スポーツマネジメント実習 総合演習Ⅰ バイオメカニクス 総合演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 教養スポーツC
専	講師	舟木 泰世 ＜令和2年4月＞ 修士（スポーツ健康科学）
		基礎演習 コミュニティスポーツ論 プレゼミ クラブマネジメント スポーツマネジメント実習 チームマネジメント論 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	講師	仁木 康浩 ＜令和2年4月＞ 修士（体育科学）
		基礎演習 トレーニング論 コーチング論 スポーツ方法・水泳 プレゼミ スポーツマネジメント実習 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 教養スポーツA 教養スポーツB
兼任	教授	加藤 順一 ＜令和2年4月＞ 博士（法学）
		日本国憲法 歴史 日本文化史 法学の基礎
兼任	教授	華山 信胤 ＜令和2年4月＞ 博士（工学）
		データサイエンス スポーツデータ解析
兼任	教授	三野 裕之 ＜令和2年4月＞ 政治学修士
		現代社会とメディア

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	櫻井 準也 ＜令和2年4月＞ 博士（史学）
		考古学 民俗学
兼任	教授	金原 由紀子 ＜令和2年4月＞ 博士（人文科学）
		美術 アート・マネジメント 西洋文化史
兼任	教授	定平 誠 ＜令和2年4月＞ 工学博士
		メディアリテラシー
兼任	教授	伊達 雅彦 ＜令和2年4月＞ 修士（文学）
		英語Ⅰ 英語Ⅱ アメリカ文化論
兼任	教授	川島 眞 ＜令和2年4月＞ 修士（社会学）
		教育心理学 教育相談概論 教育相談特論 教職実践演習（中・高）
兼任	教授	小林 和久 ＜令和2年4月＞ 修士（社会学）
		教育心理学 教職実践演習（中・高）
兼任	准教授	木村 光太郎 ＜令和2年4月＞ 修士（法学）
		社会学の基礎 哲学
兼任	准教授	山寺 紀康 ＜令和3年10月＞ 学士（社会学）
		スポーツイベント基本B（PA基礎） スポーツイベント展開B（ライブPA）

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	櫻井 準也 ＜令和2年4月＞ 博士（史学）
		考古学 民俗学
兼任	教授	金原 由紀子 ＜令和2年4月＞ 博士（人文科学）
		美術 アート・マネジメント 西洋文化史
兼任	教授	定平 誠 ＜令和2年4月＞ 工学博士
		メディアリテラシー
兼任	教授	伊達 雅彦 ＜令和2年4月＞ 修士（文学）
		英語Ⅰ 英語Ⅱ アメリカ文化論
兼任	教授	川島 眞 ＜令和2年4月＞ 修士（社会学）
		教育心理学 教育相談概論 教育相談特論 教職実践演習（中・高）
兼任	教授	小林 和久 ＜令和2年4月＞ 修士（社会学）
		教育心理学 教職実践演習（中・高）
兼任	准教授	木村 光太郎 ＜令和2年4月＞ 修士（法学）
		社会学の基礎 哲学
兼任	准教授	山寺 紀康 ＜令和3年4月＞ 学士（社会学）
		スポーツイベント基本B（PA基礎） スポーツイベント展開B（ライブPA）

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	小林 正英 ＜令和2年4月＞ 博士（法学）
		現代の国際社会
兼任	准教授	角谷 淳 ＜令和2年4月＞ 修士（学術）
		文学
兼任	准教授	林 容子 ＜令和2年4月＞ 修士（芸術管理学）
		美術 アート・マネジメント
兼任	准教授	大西 麗衣子 ＜令和2年4月＞ 修士（教育学）
		教育原理 介護等体験事前指導Ⅱ 教職実践演習（中・高）
兼任	准教授	川口 肇 ＜令和4年4月＞ 修士（芸術工学）
		スポーツイベント展開A（メディアコンテンツ制作配信）
兼任	講師	高橋 幸裕 ＜令和2年4月＞ 博士（社会学）
		ボランティア論
兼任	講師	田中 啓太 ＜令和2年4月＞ 博士（経済学）
		現代社会と経済
兼任	助教	荒 まゆみ ＜令和2年4月＞ 経済学士
		日本語演習A 日本語演習B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名
		＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	小林 正英 ＜令和2年4月＞ 博士（法学）
		現代の国際社会
兼任	准教授	角谷 淳 ＜令和2年4月＞ 修士（学術）
		文学
兼任	准教授	林 容子 ＜令和2年4月＞ 修士（芸術管理学）
		美術 アート・マネジメント
兼任	准教授	大西 麗衣子 ＜令和2年4月＞ 修士（教育学）
		教育原理 介護等体験事前指導Ⅱ 教職実践演習（中・高）
兼任	准教授	川口 肇 ＜令和4年4月＞ 修士（芸術工学）
		スポーツイベント展開A（メディアコンテンツ制作配信）
兼任	講師	高橋 幸裕 ＜令和2年4月＞ 博士（社会学）
		ボランティア論
兼任	講師	田中 啓太 ＜令和2年4月＞ 博士（経済学）
		現代社会と経済
兼任	助教	荒 まゆみ ＜令和2年4月＞ 経済学士
		日本語演習A 日本語演習B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	門松 秀樹 ＜令和2年4月＞ 博士（法学）
		現代社会と政治 文章表現法Ⅰ 文章表現法Ⅱ
兼任	講師	坂田 晶子 ＜令和2年4月＞ 修士（文学）
		日本語Ⅰ 文章表現法Ⅰ 日本語Ⅱ 文章表現法Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ
兼任	講師	小田 義幸 ＜令和2年4月＞ 博士（法学）
		文章表現法Ⅰ 文章表現法Ⅱ
兼任	講師	清宮 孝文 ＜令和2年4月＞ 修士（体育科学）
		スポーツ経済学 スポーツ方法・球技B（バスケ、 ハンドボール） スポーツ方法・球技C（バレー、 バドミントン） スポーツとまちづくり

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	三輪重希子 ＜令和2年4月＞ 修士（体育学）
		スポーツ方法・ダンス
兼任	講師	山崎 かおり ＜令和2年4月＞ 博士（文学）
		文章表現法Ⅰ 文章表現法Ⅱ
兼任	講師	曾宮 厚延 ＜令和2年4月＞ 修士（教育学）
		文章表現法Ⅰ 文章表現法Ⅱ
兼任	講師	岩佐 晴夫 ＜令和2年4月＞ 修士（人文）
		文章表現法Ⅰ 文章表現法Ⅱ
兼任	講師	杉本 雅子 ＜令和2年4月＞ 学術博士
		文章表現法Ⅰ 文章表現法Ⅱ
兼任	講師	坂田 晶子 ＜令和2年4月＞ 修士（文学）
		日本語Ⅰ 文章表現法Ⅰ 日本語Ⅱ 文章表現法Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ
兼任	講師	小田 義幸 ＜令和2年4月＞ 博士（法学）
		文章表現法Ⅰ 文章表現法Ⅱ
兼任	講師	清宮 孝文 ＜令和2年4月＞ 修士（体育科学）
		スポーツ経済学 スポーツとまちづくり

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	馬場 宏輝 ＜令和2年4月＞ 修士（スポーツ科学）
		スポーツイベント概論 スポーツ行政学 スポーツイベント演習 スポーツ施設マネジメント演習 スポーツ施設マネジメント論
兼任	講師	寛 誠一郎 ＜令和2年4月＞ 学士（法学）
		eスポーツ概論 eスポーツ文化論 eスポーツビジネス論
兼任	講師	河野 賢一 ＜令和3年10月＞ 商学修士
		経営戦略論
兼任	講師	原田 奈々子 ＜令和3年4月＞ 商学修士
		会計学
兼任	講師	村本 宗太郎 ＜令和3年4月＞ 修士（スポーツウェルネス学）
		スポーツ法学
兼任	講師	藪崎 聡 ＜令和2年4月＞ 修士（体育学）
		スポーツ方法・柔道 スポーツ哲学（体育原理）

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	菊田 重貴 ＜令和2年4月＞ 修士（スポーツ科学）
		スポーツ方法・球技B（バスケ、ハンドボール） コーチング論
兼任	講師	横矢 勇一 ＜令和2年4月＞ 修士（体育学）
		スポーツ方法・球技C（バレー、バドミントン）
兼任	講師	馬場 宏輝 ＜令和2年4月＞ 修士（スポーツ科学）
		スポーツイベント概論 スポーツ行政学 スポーツイベント演習 スポーツ施設マネジメント演習 スポーツ施設マネジメント論
兼任	講師	寛 誠一郎 ＜令和2年4月＞ 学士（法学）
		eスポーツ概論 eスポーツ文化論 eスポーツビジネス論
兼任	講師	河野 賢一 ＜令和3年10月＞ 商学修士
		経営戦略論
兼任	講師	原田 奈々子 ＜令和3年4月＞ 商学修士
		会計学
兼任	講師	村本 宗太郎 ＜令和3年4月＞ 修士（スポーツウェルネス学）
		スポーツ法学
兼任	講師	藪崎 聡 ＜令和2年4月＞ 修士（体育学）
		スポーツ方法・柔道 スポーツ哲学（体育原理）

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	岡田 宏紀 ＜令和3年10月＞ 政治学士
		スポーツイベント基本 A（スポーツコンテンツ）
兼任	講師	渡倉 崇行 ＜令和2年4月＞ 博士（心理学）
		スポーツ教育論 スポーツ心理学
兼任	講師	藤谷 克己 ＜令和2年4月＞ 医学博士
		スポーツ医学（内科） 公衆衛生学
兼任	講師	吉田 理史 ＜令和3年4月＞ 修士（教育学）
		野外活動教育論 野外実習
兼任	講師	大橋 信行 ＜令和3年10月＞ 修士（体育学）
		レクリエーション概論 レクリエーション演習 レクリエーション実習
兼任	講師	町田 光 ＜令和4年4月＞ 学士（文学）
		スポーツビジネスプランニング演習 スポーツブランド論
兼任	講師	吉永 憲 ＜令和4年4月＞ 学士（法学）
		スポーツ産業論 スポーツツーリズム
兼任	講師	時本 楠緒子 ＜令和2年4月＞ 博士（理学）
		心理学の基礎

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	岡田 宏紀 ＜令和3年10月＞ 政治学士
		スポーツイベント基本 A（スポーツコンテンツ）
兼任	講師	渡倉 崇行 ＜令和2年4月＞ 博士（心理学）
		スポーツ教育論 スポーツ心理学
兼任	講師	藤谷 克己 ＜令和2年4月＞ 医学博士
		スポーツ医学（内科） 公衆衛生学
兼任	講師	吉田 理史 ＜令和3年4月＞ 修士（教育学）
		野外活動教育論 野外実習
兼任	講師	大橋 信行 ＜令和3年10月＞ 修士（体育学）
		レクリエーション概論 レクリエーション演習 レクリエーション実習
兼任	講師	町田 光 ＜令和4年4月＞ 学士（文学）
		スポーツビジネスプランニング演習 スポーツブランド論
兼任	講師	吉永 憲 ＜令和4年4月＞ 学士（法学）
		スポーツ産業論 スポーツツーリズム
兼任	講師	時本 楠緒子 ＜令和2年4月＞ 博士（理学）
		心理学の基礎

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名
		＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	武田(黒岩) 哲子 ＜令和4年4月＞ 博士（体育科学）
		スポーツ栄養学
兼任	講師	大伴 茉菜 ＜令和2年4月＞ 博士（スポーツ科学）
		機能解剖学 スポーツ医学（整形外科） 救急処置・テーピング演習 スタジオエクササイズ・トレーニング&フィットネス
兼任	講師	江向 真理子 ＜令和4年10月＞ 修士（スポーツ科学）
		幼児体育スポーツ演習 ジュニアスポーツ演習
兼任	講師	市原 恵江 ＜令和4年10月＞ 専門学校卒
		スタジオエクササイズ・ピラティス
兼任	講師	山田 妙子 ＜令和4年10月＞ 専門学校卒
		スタジオエクササイズ・ヨガ
兼任	講師	久木 直哉 ＜令和2年4月＞ 修士（体育科学）
		スポーツ方法・器械運動
兼任	講師	城田 雅幸 ＜令和2年4月＞ 学士（体育学）
		スポーツ方法・剣道 教養スポーツA 教養スポーツB 教養スポーツC
兼任	講師	稲垣 領子 (丸尾 麗子) ＜令和2年4月＞ 修士（体育学）
		スポーツ方法・ダンス

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名
		＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	武田(黒岩) 哲子 ＜令和4年4月＞ 博士（体育科学）
		スポーツ栄養学
兼任	講師	大伴 茉菜 ＜令和2年4月＞ 博士（スポーツ科学）
		機能解剖学 スポーツ医学（整形外科） 救急処置・テーピング演習 スタジオエクササイズ・トレーニング&フィットネス
兼任	講師	江向 真理子 ＜令和4年10月＞ 修士（スポーツ科学）
		幼児体育スポーツ演習 ジュニアスポーツ演習
兼任	講師	市原 恵江 ＜令和4年10月＞ 専門学校卒
		スタジオエクササイズ・ピラティス
兼任	講師	山田 妙子 ＜令和4年10月＞ 専門学校卒
		スタジオエクササイズ・ヨガ
兼任	講師	久木 直哉 ＜令和2年4月＞ 修士（体育科学）
		スポーツ方法・器械運動
兼任	講師	佐々木 綾輔 ＜令和2年4月＞ 修士（体育学）
		スポーツ方法・剣道 教養スポーツA 教養スポーツB 教養スポーツC
兼任	講師	稲垣 領子 (丸尾 麗子) ＜令和2年4月＞ 修士（体育学）
		スポーツ方法・ダンス

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	青井(佐々木) 智佳子 ＜令和2年4月＞ 学士（理学）
		スポーツ方法・ダンス
兼任	講師	今西 頼太 ＜令和2年4月＞ 修士（法学）
		現代社会と知的財産
兼任	講師	平 辰彦 ＜令和2年4月＞ 博士（英米文学）
		日本文化論 A 英語Ⅰ 日本文化論 B 英語Ⅱ 文学 舞台芸術
兼任	講師	田村 行夫 ＜令和2年4月＞ 芸術学修士
		職業人基礎能力開発対策 A 職業人基礎能力開発対策 B 職業人基礎能力開発対策 C
兼任	講師	トンプソン 雅子 ＜令和2年4月＞ 博士（人間科学）
		生涯スポーツ論
兼任	講師	富澤 一誠 ＜令和2年4月＞ 高等学校卒
		音楽と社会 ポピュラー音楽
兼任	講師	中野 薫 ＜令和2年4月＞ 学士（文学）
		エンタテインメント企画制作
兼任	講師	谷戸 基岩 ＜令和2年4月＞ 学士（工学）
		クラシック音楽

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任 准教授		青井(佐々木) 智佳子 ＜令和2年4月＞ 学士（理学）
		スポーツ方法・ダンス
兼任	講師	今西 頼太 ＜令和2年4月＞ 修士（法学）
		現代社会と知的財産
兼任	講師	平 辰彦 ＜令和2年4月＞ 博士（英米文学）
		日本文化論 A 英語Ⅰ 日本文化論 B 英語Ⅱ 文学 舞台芸術
兼任	講師	田村 行夫 ＜令和2年4月＞ 芸術学修士
		職業人基礎能力開発対策 A 職業人基礎能力開発対策 B 職業人基礎能力開発対策 C
兼任	講師	トンプソン 雅子 ＜令和2年4月＞ 博士（人間科学）
		生涯スポーツ論
兼任	講師	富澤 一誠 ＜令和2年4月＞ 高等学校卒
		音楽と社会 ポピュラー音楽
兼任	講師	中野 薫 ＜令和2年4月＞ 学士（文学）
		エンタテインメント企画制作
兼任	講師	谷戸 基岩 ＜令和2年4月＞ 学士（工学）
		クラシック音楽

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	楠本 真司 ＜令和2年4月＞ 修士（経済学）
		情報リテラシー
兼任	講師	川本 勝 ＜令和2年4月＞ 修士（理学）
		情報リテラシー
兼任	講師	吉野 明美 ＜令和2年4月＞ 学士（経済学）
		プログラミング基礎A プログラミング基礎B 情報リテラシー
兼任	講師	定村 薫 ＜令和2年4月＞ 修士（工学）
		情報リテラシー
兼任	講師	小林 秀明 ＜令和2年4月＞ 博士（文化科学）
		情報リテラシー
兼任	講師	茂出木 敏雄 ＜令和2年4月＞ 学士（工学）
		情報システム概論
兼任	講師	篠上 芳光 ＜令和2年4月＞ 法学士
		キャリアと自己形成
兼任	講師	葛西 和恵 ＜令和3年4月＞ 修士（経済学）
		キャリアデザインA キャリアデザインB

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	楠本 真司 ＜令和2年4月＞ 修士（経済学）
		情報リテラシー
兼任	講師	川本 勝 ＜令和2年4月＞ 修士（理学）
		情報リテラシー
兼任	講師	吉野 明美 ＜令和2年4月＞ 学士（経済学）
		プログラミング基礎A プログラミング基礎B 情報リテラシー
兼任	講師	定村 薫 ＜令和2年4月＞ 修士（工学）
		情報リテラシー
兼任	講師	小林 秀明 ＜令和2年4月＞ 博士（文化科学）
		情報リテラシー
兼任	講師	茂出木 敏雄 ＜令和2年4月＞ 学士（工学）
		情報システム概論
兼任	講師	篠上 芳光 ＜令和2年4月＞ 法学士
		キャリアと自己形成
兼任	講師	西田 優 ＜令和2年4月＞ 学士（文学）
		キャリアデザインA キャリアデザインB

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	八木 慶太郎 ＜令和2年4月＞ 修士（言語教育学）
		英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ
兼任	講師	佐藤 正伸 ＜令和2年4月＞ 修士（英語教授法）
		英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ
兼任	講師	西浦 徹 ＜令和2年4月＞ 修士（文学）
		英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ
兼任	講師	和氣 一成 ＜令和2年4月＞ 博士（文学）
		英語Ⅰ 英語Ⅱ
兼任	講師	中橋 友子 ＜令和2年4月＞ 修士（国際学）
		英語Ⅲ 英語Ⅳ
兼任	講師	浅野 薫子 ＜令和3年4月＞ 修士（英語教育学）
		英語Ⅲ 英語Ⅳ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	八木 慶太郎 ＜令和2年4月＞ 修士（言語教育学）
		英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ
兼任	講師	佐藤 正伸 ＜令和2年4月＞ 修士（英語教授法）
		英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ
兼任	講師	西浦 徹 ＜令和2年4月＞ 修士（文学）
		英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ
兼任	講師	曾根 典夫 ＜令和2年4月＞ 修士（学術）
		英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ
兼任	講師	崎崎 遼夫 ＜令和2年4月＞ 修士（教育学）
		英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ
兼任	講師	和氣 一成 ＜令和2年4月＞ 博士（文学）
		英語Ⅰ 英語Ⅱ
兼任	講師	中橋 友子 ＜令和2年4月＞ 修士（国際学）
		英語Ⅲ 英語Ⅳ
兼任	講師	浅野 薫子 ＜令和3年4月＞ 修士（英語教育学）
		英語Ⅲ 英語Ⅳ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	Neil Roy ＜令和2年4月＞ Bachelor of Engineering（ニュージーランド）
		実用英語 A 実用英語 B 英語Ⅲ 英語Ⅳ
兼任	講師	Fayyaz Khan ＜令和2年4月＞ Bachelor of Medicine, Bachelor of surgery（イギリス）
		実用英語 A 実用英語 C 実用英語 B 実用英語 D
兼任	講師	Michael Cormack ＜令和2年4月＞ Bachelor of Arts and Design（イギリス）
		実用英語 A 実用英語 C 実用英語 B 実用英語 D
兼任	講師	Wayne Hatchins ＜令和2年4月＞ Master's in Higher Education Administration(i. e. M. A.) （アメリカ）
		実用英語 A 実用英語 B
兼任	講師	徐 佳佳 ＜令和2年4月＞ 学士（科学）
		中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
兼任	講師	角屋 明彦 ＜令和2年4月＞ 学術修士
		アジア文化論 A 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ
兼任	講師	大坪 祐子 ＜令和2年4月＞ 修士（韓国言語文化）
		韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ アジア文化論 B 韓国語Ⅲ 韓国語Ⅳ
兼任	講師	林 邦彦 ＜令和2年4月＞ 修士（ドイツ文学）
		ヨーロッパ文化論 A

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	Neil Roy ＜令和2年4月＞ Bachelor of Engineering（ニュージーランド）
		実用英語 A 実用英語 B 英語Ⅲ 英語Ⅳ
兼任	講師	Fayyaz Khan ＜令和2年4月＞ Bachelor of Medicine, Bachelor of surgery（イギリス）
		実用英語 A 実用英語 C 実用英語 B 実用英語 D
兼任	講師	Michael Cormack ＜令和2年4月＞ Bachelor of Arts and Design（イギリス）
		実用英語 A 実用英語 C 実用英語 B 実用英語 D
兼任	講師	Wayne Hatchins ＜令和2年4月＞ Master's in Higher Education Administration(i. e. M. A.) （アメリカ）
		実用英語 A 実用英語 B
兼任	講師	徐 佳佳 ＜令和2年4月＞ 学士（科学）
		中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
兼任	講師	角屋 明彦 ＜令和2年4月＞ 学術修士
		アジア文化論 A 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ
兼任	講師	大坪 祐子 ＜令和2年4月＞ 修士（韓国言語文化）
		韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ アジア文化論 B 韓国語Ⅲ 韓国語Ⅳ
兼任	講師	林 邦彦 ＜令和2年4月＞ 修士（ドイツ文学）
		ヨーロッパ文化論 A

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	北川 敦子 ＜令和2年4月＞ 修士（法学）
		ヨーロッパ文化論B
兼任	講師	中野 てい子 ＜令和2年4月＞ 学術博士
		日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ
兼任	講師	諏訪 美智子 ＜令和2年4月＞ 修士（文学）
		日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ
兼任	講師	新井 孝喜 ＜令和3年4月＞ 修士（教育学）
		教育課程論 教育方法論
兼任	講師	木村 翔太 ＜令和4年4月＞ 修士（教育学）
		道徳教育論 特別活動論
兼任	講師	丹野 保史 ＜令和2年4月＞ 博士（障害科学）
		特別支援教育論
兼任	講師	田島 大樹 ＜令和4年4月＞ 修士（教育学）
		生徒・進路指導論 生徒・進路指導特論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	北川 敦子 ＜令和2年4月＞ 修士（法学）
		ヨーロッパ文化論B
兼任	講師	中野 てい子 ＜令和2年4月＞ 学術博士
		日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ
兼任	講師	諏訪 美智子 ＜令和2年4月＞ 修士（文学）
		日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ
兼任	講師	小野 まどか ＜令和3年4月＞ 修士（教育学）
		教育課程論
兼任	講師	池井 洋一 ＜令和4年4月＞ 修士（教育学）
		道徳教育論
兼任	講師	齋藤 勝 ＜令和3年4月＞ 教職修士（専門職）
		教育方法論 特別活動論
兼任	講師	丹野 保史 ＜令和2年4月＞ 博士（障害科学）
		特別支援教育論
兼任	講師	三好 仁司 ＜令和5年10月＞ 学士（文学士）
		生徒・進路指導特論

(1) -②担当教員表に関する変更内容

【令和2年度】

- ・茂木康嘉専任講師の担当科目見直しにより、小泉昌幸教授の担当科目追加。
- ・門松秀樹兼任講師辞任により、眞下英二教授の担当科目追加。
- ・佐野慎輔教授、令和2年4月教授に就任、就任年月変更。
- ・担当教員追加のため、櫻井光行教授、大野好司教授及び宮坂雄悟専任講師の担当科目追加。
- ・担当教員追加のため、茂木康嘉専任講師及び仁木康浩専任講師の担当科目追加。
- ・担当教員追加のため、三輪亜希子専任講師（兼任）就任、担当科目追加。
- ・門松秀樹兼任講師辞任及び担当教員追加のため、山崎かおり兼任講師、皆吉淳延兼任講師、岩佐靖夫兼任講師及び杉本雅子兼任講師就任、担当者変更。
- ・教職課程対応のため、森田重貴兼任講師就任、担当者変更。
- ・教職課程対応のため、横矢勇一兼任講師就任、担当者変更。
- ・城田雅幸兼任講師辞任により、佐々木峻輔兼任講師就任、担当者変更。
- ・青井智佳子兼任講師を令和2年4月准教授に就任、職名変更。
- ・葛西和恵兼任講師辞任により、西田優兼任講師就任、担当者変更。
- ・担当教員追加のため、曾根典夫兼任講師及び姉崎達夫兼任講師就任。
- ・新井孝喜兼任講師辞任により、小野まどか兼任講師及び齋藤勝兼任講師就任、担当者変更。
- ・教職課程対応のため、走井洋一兼任講師及び齋藤勝兼任講師就任、担当者変更。
- ・教職課程対応のため、三好仁司兼任講師及び伊東毅兼任講師就任、担当者変更。
- ・担当教員追加のため、大倉健太郎兼任講師就任。

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（ＡＣ教員審査）を受けてください。**ＡＣ教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（ＡＣ）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（平成３０年度開設であれば平成２９年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
14	7
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (A)	助手 (A')	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (B)	助手 (B')
7	3	4	0	14	0	6	3	4	0	13	0
(5)	(3)	(4)	(0)	(12)	(0)						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (C)	助手 (C')	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (D)	助手 (D')
7	3	4	0	14	0	7	3	4	0	14	0
[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員 うち、定年を延長し て採用する教員数
65	1	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二重書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{14}{14} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{1}{13} = \boxed{7.69} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由						
合 計（D）					後任補充状況の集計（E）								
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）				①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）			
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由						
合 計（F）						後任補充状況の集計（G）							
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）				①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）			
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（Ｄ）＋（Ｆ）				後任補充状況の集計（Ｅ）＋（Ｇ）							
辞任等した教員数		担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{0}{14} = 0 \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
合 計					後任補充状況の集計					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)				
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び () 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 上記 (3) の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
届出時 (令和元年)	該当なし		

(注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
- ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
- ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<スポーツマネジメント学部 スポーツマネジメント学科>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）
及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

教員の資質の維持向上の方策としての具体的な専門委員会は設置していないが、教育研究評議会においてFD活動の一環として、学部学科の目的、教育内容・方法について組織的な研修を実施し、教員の教育研究、指導能力の向上を図っている。また、教育活動の評価体制の一環として、自己点検評価委員会において学生からの授業評価アンケートを実施。その結果を各授業担当教員にフィードバックし、授業改善を行うなど、全学的な取組を実施している。
また、大学等の運営に必要な知識・技能を身に付け、能力・資質を向上させるための研修（SD）を全教職員対象として実施することについて、教育研究評議会等で検討している。
今後の取組として、より充実した活動を行うべく、新たに専門委員会を設置することを検討中である。
ハラスメントの防止等に関する事項については、ハラスメント防止対策委員会を設置している。

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

ハラスメント防止対策委員会及びハラスメント相談員連絡会議を開催し、ハラスメントへの適切な対応を検討している。

c 委員会の審議事項等

教育研究評議会では、教育研究に関する事項（基本方針及び実施体制、FD活動、教育内容・方法の改善及び支援等）及び大学等の運営に関する事項（SD研修）を中心に、今後の教員の資質の維持向上の方策について審議する。
また、ハラスメント防止対策委員会においては、ハラスメントの防止等に関する事項を審議する。

② 実施状況

a 実施内容

大学共通の知識・情報を掲載するとともに教育研究・指導能力の向上を目的として、教員ハンドブックを作成し、全教員（専任、非常勤）及び全職員に配布している。
また、令和元年度はFD・SD研修として、外部講師を招き「情報セキュリティに関するSD研修」を行った他、教育の質的向上に関するFD研修、外部資金獲得に向けた研修会を行い、教職員の意識啓発及び資質の向上を図った。

b 実施方法

専任教職員を対象に実施。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

年1～2回程度を予定している。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

研修での提案、意見を踏まえ、具体的な教授方法の改善や授業内容の見直し等を行い、教員の資質向上へと反映させていく。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

各学期最終授業時に実施している。

b 教員や学生への公開状況、方法等

ホームページに結果報告を掲載している。

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置の趣旨・目的については当初の設定通り実現しつつあるが、今後も新たな課題への取組や問題点の改善に努め、設置の趣旨に沿った教育研究の維持向上を目指していく。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・ 令和2年6月末

b 公表方法

・ 大学ホームページ上に公表予定

③ 認証評価を受ける計画

・ 平成27年度に公益財団法人日本高等教育評価機構の評価を受審し、日本高等教育評価機構が定める大学評価基準に適合していると認定された。令和4年度に公益財団法人日本高等教育評価機構の評価を受審する予定。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和2年度）

a 公表予定の有無 [☒ 有 ・ ☐ 無]

≪ aで「有」の場合 ≫

b 公表（予定）時期 [☒ 調査結果公表後1ヶ月以内 ・ ☐ 公表後2～3ヶ月以内 ・ ☐ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [☒ ウェブサイトへの掲載 ・ ☐ その他 ()]

≪ aで公表「無」の場合 ≫

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイトに掲載するなど、積極的な情報提供をお願いします。